



## 農林大学校の動き(R2年2月)

2020. 3. 31

島根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



### ○基礎的税務・確定申告実践研修会でしっかり学ぶ(2/5)

農業次世代人材投資事業や緑の青年給付金を受給している学生 30 名が、松江税務署の指導により、税金の必要性、所得税の仕組み、所得税の計算方法や確定申告書の書き方を学んだ。実際に確定申告が必要な学生が主体のため、記入方法等熱心に質問していた。



### ○全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会に参加(2/12~14: 東京都)

国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、全国の農業大学校等の学生及び指導職員約 300 名が参加し開催。本校からは、農業科・林業科の 1 年生 4 名が参加し、プロジェクト学習等の日頃の学習活動の成果を交換・交流し、研鑽を重ねた。



### ○令和元年度けん引自動車運転免許(農耕用限定)特別試験を受験(2/3、4、10)

けん引自動車運転免許(農耕用限定)特別試験が島根県運転免許センターで行われ、本校学生 8 名が受験。全員が合格した。



### ○水稲実践講習会を開催(2/25・26)

今春から雇用就農や関連企業で水稲栽培に携わる学生を対象に、講習会を開催。5 名が自主的に参加し、講義による水稲の実践的知識を学んだ。2 日にわたる講習会で今まで水稲についてほとんど学んでいなかった学生も基礎的な知識・技術を身に付けた。

### ○農業科 1 年生がアグリビジネス加工の課業で味噌づくり(2/21)

農業科 1 年生が午前、午後に分かれて味噌づくりを行った。有機農業専攻の米を使って作った麴と大豆を使い、講師の指導のもと作業した。

ほとんどの学生が味噌づくりは初めてであり、出来上がった味噌は夏を越えると食べられるようになるとのことで、学生たちは楽しみな様子であった。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。